



N.S.ニュース速報A

**NSDAP/AO : PO Box 6414
Lincoln NE 68506 USA
www.nsdapao.org**

#1026

13.11.2022 (133)

私の体験談 アングラ 1970年代のドイツで

ゲルハルト・ラウク 著

前号から続く

アパートのドアをノックする。 ドアを開けると、黒髪の男がいた。彼は微笑む。 私の肩に手を置く。 そして、私のチェックにキスをする。

私はこう叫んだ。「あなたがフランス人だと知っていてよかった。そうでなければ、あなたの鼻をぶん殴るところでしたよ！」

二人で笑う。

そして、彼の奥さんに会う。 そして猫だ。 次回の訪問時に返却される)

シャルルマーニュ師団のベテランで、ベルリンの戦いに参加したことがある。 面白い話がたくさんあるんですよ

戦後はフランス外人部隊に入隊。 アルジェリアで戦う。 OASの反乱に参加。 ドイツに逃亡。

電話が鳴る。 彼が出る。 短い会話。

彼はこう説明する。 “あれは同志だ。 警察が来るぞ。 このワインを飲み干す時間はある。 しかし、その後、我々は去らなければならない。”

そうするんだ。 それから、近くの居酒屋へ歩いて行く。 そこは別の同志が経営している。そこで数時間過ごす。 私たちの会話は他の客を驚かせる。 しかし、誰も警察を呼ばない。

またある時は、小さな一枚のピースを渡される。 そこには何か変わった記号が書かれている。 彼は私に、これを持っているようにと言った。 しかし、その意味を説明しない。 そして、私は尋ねない。

大変光栄です。私は伝説的なスツーカーのエース、ハンス・ウルリッヒ・ルーデル大佐の家に招待されたのだ。(半世紀たった今でも、その住所は覚えている。)

ルーデルは2,000回以上の戦闘任務をこなした。 500～600台の戦車を撃破。 戦艦と巡洋艦を沈めた 第二次世界大戦で最も多くの勲章を受けたドイツ兵である。(ヒトラーは彼だけのために特別なメダルを作らせた)

ルーデルは、戦後も忠実な国家社会主義者であり続けた。

自宅に入ると、壁のディスプレイケースにメダルが飾られている。

幼い息子がおんぶをせがんでいる。 私は喜んで乗せてあげる。

このターザンファンは、私のペンを盗んでハムスターの檻に隠しました。 しかし、彼の母親がそれを見つけて、私に返してくれました。

ルーデルと山道を歩いていると、「高所恐怖症なんですか？ 私はその質問に戸惑う。 そして、ふと横を見ると すると、茂みの向こうに険しい崖が見えるではありませんか。

彼は時々、斜視になりたいと思うことがあるそうです。 日本人は兵士に対してもっと敬意を払っているからだ。

ルーデル氏と私は、ヒトラーがあまりにも人道的であったという点で意

見が一致しています。　彼はこうコメントしています。”そうでなければ我々は戦争に勝ただろう”

彼の家に戻り、奥さんと義理のお母さんと一緒にお茶を飲んだ。　全員、忠実な国家社会主義者だ。

オットー・リークスが雑誌『DER　LANDSER』を手渡してくれる。この号には、彼が騎士十字章から鉄十字章を授与された数少ない下士官の一人となった経緯が書かれている。

ひとりぼっち。　負傷した。　損傷した対戦車砲を操り　ロシア戦車10両を撃破した。

現在はタクシードライバー。　ペットはボアコンストラクター。　国家社会主義運動で活躍中。



メディア抜粋

友人からの賞賛は、私たちの励みとなります。しかし、敵からの評価は、私たちの有効性をより説得力のある形で証明してくれます。それは確かに誠意あるものですが、私たちには有利な方向に偏っているわけではありません。だから、より説得力があるのだ。

"私は司法長官から証言するよう依頼されました。その手紙には、ラオクのことを『NSDAP/AOの指導者』と書いてあった。国家が彼にこの称号を与えているのだ！"。NSDAP/AOは公式に認められているのです。ドイツでは禁止されているにもかかわらず、組織として受け入れられているのだ"。- 元VS情報員ペーター・シュルツのインタビュー (1996年5月8日付『*tageszeitung*』紙より)

"(ドイツ政府報道官) ヴルフは、ドイツからラックの組織につながったとされる5つのネブラスカ番号にかけられた大西洋横断電話の、裁判所認定の盗聴によって、ラックに対するいくつかの証拠がまとまったと述べた。"- ワシントンポスト、1996年5月9日

"ラウクは、世界最大のNS-マテリアル生産者の一人で、国際的なネオナチシーンの重要人物とみなされている。"- *Süddeutsche Zeitung*, 1996年5月10日号

"ドイツの捜査当局は、この裁判を、ラウク氏の活動を停止させるための20年にわたるキャンペーンのクライマックスとみなしている..."。

調査官によれば、ラオック氏の出版物『*NS Kampftruf*』（国家社会主義者の戦いの叫び）は、2ヶ月ごとに10カ国語で発行されているとのことである。約2万冊がドイツを中心に世界中の住所に郵送されている..."。

"...そして、ドイツのグループに、彼らがこの国で大きな危険を冒してしか作れない宣伝材料を供給する重要な役割を担っているのである。ゲイリー・ラックはドイツへのヘイトメールの主な供給者だ"と、ネオ

ナチグループを監視しているロサンゼルス・サイモン・ウィーゼンタル・センターのラビ、エイブラハム・クーパーは言った。"- ニューヨーク・タイムズ 1996年5月10日

"検察は、押収された親ナチス資料の大半は米国からで、ラウクが主要な販売者であったと述べた。"- オマハ・ワールド・ワールド、1996年8月20日号



NSDAP/AOは世界最大です
国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物

多くの言語の何百冊もの本

多くの言語の何百ものウェブサイト

